

「鹿公園キャンプ場」「ときわキャンプ場」の新料金(案)及び手ぶらキャンプ導入事業(案)等に関する意見を募集します

近年キャンプブームにより年々来場者が増え続けており、鹿公園キャンプ場及びときわキャンプ場においても賑わいをもたらせてきたところです。

そこで、利用者ニーズにお応えするため、令和2年より「ごみの回収」や新たに「手ぶらキャンプ」、「チェックイン・アウト」の時間変更などを行いたいため、皆さまからの意見を募集いたします。

7ページ記載の「⑥パブリック・コメント(意見公募)実施要領」に基づき、意見をお寄せください。
※広報及びホームページには、要点をまとめて掲載していますので、より詳細な資料を確認したい方は建設課土木・公園グループまでご連絡ください。

① キャンプ場料金の改定案について

旧町時代より、鹿公園キャンプ場及びときわキャンプ場については、合併後も料金体系は変更していません。

近年はテントサイズの大型化やキャンピングカー利用者、テントを張らないでキャンプ場を利用したいという方に対しても、トイレや炊事場を使用しますので、使用料として料金を納めていただきます。また、「ごみ回収」に伴う費用も発生することから、新料金については、8ページにあります【新料金表(案)】のとおり、道内の他キャンプ場を参考にしながら両キャンプ場の料金体系の統一や見直しを図っています。

② ごみの現状と改定案について

現在、ごみはお持ち帰りしていただいておりますが、地域のゴミステーションやコンビニ等へごみを投棄していくことがあり懸案事項となっています。

そこで、懸案事項であるごみの投棄問題や来場者からニーズのある「ごみの回収」を行い、問題の解消を図ります。

《ごみの受け入れ方》

受け付けと同時に分別の詳細の紙と袋(燃えるごみ、燃えないごみ、資源ごみ、生ごみ)を配布し、分別の徹底を受付時にしっかり促します。

《ごみの受け入れ時間》

管理人が常駐している時間のみとし、キャンプ場利用客は設置予定であるゴミステーションへ捨てていただきます。

※ごみの受け入れ時間外は、お持ち帰りしていただきます。

※ゴミステーションは施錠し一般ごみを投げ入れられるのを防ぎます。

③ チェックイン・アウトの変更について

チェックイン・アウトについては、鹿公園キャンプ場とときわキャンプ場では大きく違いがあります。ときわキャンプ場のチェックインは15時からと遅く、「テントを立ててから遊ぶ時間がほとんどない」というご意見が多く、鹿公園キャンプ場では、11時からチェックインができるため、見回りや清掃・芝の管理といった維持管理業務に苦労しているところでもあります。

チェックアウトについては、「遅くして欲しい」というご要望も多かったことから見直しを図ります。

そこで、7ページ上段の図のとおり両キャンプ場のチェックインを13時、チェックアウトを11時とすることで、ご意見ご要望を解消でき、更にはチェックイン・アウトの時間はお昼ごろということもあり、町内の飲食店で昼食を召し上がっていただいたり、道の駅や商店で食材等の購入をしてもらえると予想されます。

また、「ぬくもりの湯」が11時からのため、入浴して帰ってもらえることに期待ができます。